

## 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）

区分	平成24年度期	平成25年度期	前期増減	平成26年度期	前期増減
営業活動によるキャッシュフロー	14,926	5,033	▲ 9,893	6,830	1,797
税引前当期純利益	3,577	3,650	73	8,089	4,439
減価償却費	1,235	1,246	11	1,277	31
引当金の増減額	386	▲ 7	▲ 393	▲ 7	
受取利息及び受取配当金	▲ 4,022	▲ 4,050	▲ 28	▲ 2,785	1,265
売上債権の増減額	▲ 61	▲ 744	▲ 683	▲ 2,960	▲ 2,216
未払金の増減額	▲ 41	▲ 14	27	200	214
未払消費税等の増減額	▲ 362	▲ 17	345	863	880
その他資産負債の増減額	11,226	1,914	▲ 9,312	372	▲ 1,542
利息及び配当金の受取額	4,022	4,050	28	2,785	▲ 1,265
法人税等の支払額	▲ 1,034	▲ 995	39	▲ 1,004	▲ 9
投資活動によるキャッシュフロー	▲ 91,148	▲ 1,065	90,083	352	1,417
投資有価証券の取得による支出	▲ 90,218	▲ 50,058	40,160	▲ 349,648	▲ 299,590
投資有価証券の売却による収入		50,000	50,000	350,000	300,000
固定資産取得による支出	▲ 930	▲ 1,017	▲ 87		1,017
固定資産売却による収入		10	10		▲ 10
財務活動によるキャッシュフロー					
現金及び現金同等物に係る換算差額					
現金及び現金同等物の増減額	▲ 76,222	3,968	80,190	7,182	3,214
現金及び現金同等物期首残高	125,801	49,579	▲ 76,222	53,547	3,968
現金及び現金同等物期末残高	49,579	53,547	3,968	60,729	7,182

（※1）負の数の場合は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

（※2）支出は、マイナス記号（-）を付けて入力すること。

## 2 市による財政・金融支援等（金額単位：千円）

区分	平成24年度期	平成25年度期	前期増減	平成26年度期	前期増減
補助金（交付金・助成金・負担金）					
事業費補助金（交付金・助成金・負担金）					
管理費補助金（交付金・助成金・負担金）					
委託料及び指定管理料	672	911	239	3,510	2,599
借入金（期末残高）					
短期借入金					
長期借入金					
出資・出捐（期末時）					
債務保証額（期末残高）					
損失補償額（期末残高）					
その他の財政支援・優遇措置（税、使用料、手数料の減免等）					

※行については、適宜、追加・削除、区分修正可。ただし、設定した計算式に影響を与えないこと。  
 ※財務諸表を添付すること。

## 情報公開シートⅡ 補足資料

法人名：石巻産業創造株式会社

### 1 貸借対照表に関する補足

#### (1) 総括分析

平成 23 年 2 月に策定した経営改善計画を推進中である。貸室の入居率は期末の一時期を除きほぼ 100%を維持しており、今後も収益源の柱として、安定した収益基盤の構築をめざす。

平成 23 年度より 4 期連続して純利益を計上し、累積損失も 4 期連続して減少を図ることが出来た。資産運用は前期より引き続き国債、地方債での運用をしている。

今後とも石巻地域の産業振興に貢献すべく石巻市並びに関係機関と連携した諸事業を展開していく。

#### (2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
流動資産	現金・預金 7,182 千円の増	賃貸料等の収入金の増加

### 2 損益計算書に関する補足

#### (1) 総括分析

売上高で 47,658 千円（対前期比+4,798 千円）、賃貸事業収入では 37,505 千円（対前期比△330 千円）を計上した。東日本大震災関連で入居したテナントの退去では三菱重工エンジンシステム株式会社と医療法人社団健育会が退去したが、その後の新規入居者との入替が順調に進められており、安定した収益源となっている。

また、石巻市からの受託事業収入の増加（対前期比+2,599 千円）による収益面への寄与があり、営業利益は 4,207 千円（対前期比+5,351 千円）、となり事業部門における収益環境は良化した。これに伴い、当期純利益は 7,085 千円（対前期比+4,439 千円）を計上した。

(2) 前年度から数値が変動した科目及びその要因

項目	変動内容	変動要因
施設賃貸利用 付帯収入	2,461 千円の増	テナントよりの水道光熱費の増収分
受託事業収入 原価	2,672 千円の増	支払報酬、人件費、管理費等の増加分

3 キャッシュフロー計算書に関する補足

(1) 総括分析

間接法による売上債権の減少額、未払金の増加額及び未払消費税等の増加額等により、「営業活動によるキャッシュ・フロー」が 1,797 千円増加した。

また、有価証券（債券）の満期償還や取得により、「投資活動によるキャッシュ・フロー」が 1,417 千円増加した。

なお、借入金等がないため、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の増減はなかった。

したがって、平成 26 年度（自：平成 26 年 4 月 至：平成 27 年 3 月）における現金及び現金同等物の増加額は 3,214 千円となった。

(2) 数値が変動した区分及びその要因

項目	変動内容	変動要因
営業活動による キャッシュ・フロー	1,797 千円増加	売上債権の減少額、未払金の増加額及び未払消費税等の増加額等
投資活動による キャッシュ・フロー	1,417 千円増加	有価証券（債券）の満期償還や取得

4 市による財政・金融支援等に関する補足

(1) 市からの補助金等の交付状況

補助金等の名称	補助金額（単位：円）	補助金の使途

(2) 市からの委託業務等（指定管理含む）の状況

委託業務の名称	委託料（単位：円）	委託業務の内容
産業復興業務	3,510,477 円	地域産業の活性化に向けた相談会及びセミナーの開催業務 ・起業化及び異業種支援相談業務（起業・経営相談会） ・中小企業セミナー開催業務（ものづくり開成塾） ・創業支援セミナー開催業務（創業開成塾、なでしこ開成塾） ・人材及びマッチングデータ構築業務 ・企業の再建支援業務

(3) 税、使用料、手数料等の減免の状況

減免されている税目等名称	減免額（単位：円）	減免理由

## 市が期待する役割、市意見等（別紙）

法人名：石巻産業創造株式会社

担当部署名：産業部産業推進課

### 1 第三セクター情報公開シートⅠ（PDCAサイクルシート）に対する意見

#### （1）中間的な経営目的・事業計画

賃貸収入による経営安定化を図るため、全ての貸室をテナント化し、被災企業を積極的に受け入れた他、企業誘致によるテナント募集活動に努めた結果、現在、入居率100%を確保している。アドバイザールームについては有料の時間貸しにより施設利用料収入を得る工夫も行っている。今後も入居率100%を維持するとともに、施設の有効活用に努められたい。

また、市の委託事業による経営相談会や新規創業に関する各種セミナー等の開催については、起業や販路拡大を考えている方々の要望に即した内容により、効率的に開催されており、今後も地元企業及び起業を志す方々の経営支援及び産業振興に努められたい。

#### （2）主要事業の成果、課題

平成26年度のテナント事業では、被災企業の退去があったものの、その後、自助努力及び市との連携による企業誘致活動により新たな企業の入居があったことで、満室を維持しており、入居時期等の関係から若干の減収はあったが、安定した収入基盤を確立しているものと思われる。

また、経営相談会・セミナー等の開催については、市委託事業の経営相談会はもとより、ものづくり企業の技術向上や女性の起業等をテーマにした各種セミナーの開催により、地域産業の復興・発展に向けた事業を展開しており、今後も市と連携した積極的な事業展開に取り組まれたい。

### 2 第三セクター情報公開シートⅡ（財務諸表等）に対する意見

#### （1）貸借対照表

累積欠損金に対する対応策については、平成23年2月に策定した「経営改善計画」に基づき、アドバイザールームを除く全館テナント化による賃貸収入を核とした経営安定化を図ることとしており、震災による需要増や企業誘致活動による満室の維持によって、平成23年度以降は純利益が単年度黒字に転じ、累積欠損金については4期連続で減少している。

今後も安定的な経営に努め、石巻地域の産業振興に努められたい。

(2) 損益計算書又は正味財産増減計算書

今後も効果的・効率的な経営に努められたい。

(3) キャッシュフロー計算書

今後も効果的・効率的な経営に努められたい。

(4) 市による財政・金融支援等

市の委託事業による経営相談会や新規創業に関する各種セミナー等の開催については、販路拡大や起業を考えている方々の要望に即した内容により、効率的に開催されており、今後も市と連携した事業の実施により、地域の産業振興に取り組むとともに、地域に根差した法人運営に努められたい。

3 法人に対し市が期待する役割等（担当部署所感）

当該法人に対しては、設立目的に沿った事業展開を促しており、平成24年度から「ものづくり開成塾」の開催、「メール相談支援事業」、「ホームページによる各種事業案内や補助制度案内」等の事業に取り組むなど、石巻地域の産業振興を図るための活動を積極的に展開している。

今後も収入基盤となるテナント収入を核とした安定経営を図るとともに、市の委託業務の他、起業家支援や地域産業の活性化に向けた事業展開に期待したい。